



にじ組

2月のアートでは卒園製作を描き、いよいよ子ども達の卒園がもう間近なんだな、と感じることが多くなってきた今日この頃。

「ランドセル届いたんだ」「小学校の先生って怖いのかな？」などという子ども同士の会話も聞かれ、小学生になることへの期待と不安の気持ちが入り混じった様子の子も達。

お子さんによっては、最近ちょっと不安定かな？と感じる行動が見られたり、「学校に行くのは楽しみだけど、保育園とさよならするのはさみしい」と、言葉で不安な気持ちを表す子もいます。

どの子も、多かれ少なかれ新しい環境への不安は感じると思いますので、スキンシップを取ったり、たくさんお話を聞いたり、お子さんが安心できることをいつもよりも少し多めにしてみてください。

こども達が残り1ヶ月の保育園生活を、安心して、思い切り楽しんで過ごすことができるように見守っていきたいと思います。どうぞよろしくお願いたします。



心も体も大きく成長しました



2月のお茶の稽古では、年中さんを招待してお作法などを教えてあげました。

初めてのお茶の稽古の雰囲気にとドキドキしている年中さんに、「こうやってやるんだよ」と優しく教えてあげるにじ組さん。

そんなみんなの姿に、ちょうど1年前のみんなの姿を思い出して懐かしさや成長を感じました。

お部屋でカプラの作品を作っていた時の事。

最初は2~3人の少人数で始まり、だんだんとみんなが集まってきてクラスのほとんどの子が制作に参加していました。

「何を作ろうか？」「船なんかどう？」「じゃあ海賊船がいいよ！」「ここ入口にしたらどうかな？」と友だち同士で相談しながらどんどん高く積み上がり、最終的にはラキューを飾るための

「ラキュータワー」の完成 ✨

「オレこっちやるから、〇〇ちゃんはそっちやってよ」「そこ曲がってるから気を付けて！」とみんなで協力してひとつの大きな作品を作り上げることができました。

自分の気持ちだけではなく、周りや友だちの気持ちも考えて楽しむことができるようになったんだなあとしみじみ感じる一コマでした。

3月には、年中さんとのお別れ会でお楽しみをする予定です♪

みんなでお楽しみをしながら、楽しい会にできるといいなと思います。